

## 地域文化倶楽部（仮称）の創設に向けた調査研究

報告書

2021 年 x 月

**MRI** 株式会社三菱総合研究所  
キャリア・イノベーション本部

## 目次

<b>1. 本調査の概要</b>	<b>1</b>
1.1 目的	1
1.2 調査実施概要	1
1.2.1 事例の収集・調査研究	1
1.2.2 有識者会議の運営に関する業務	7
1.2.3 有識者会議の結果報告書の作成及び発送に関する業務	7
<b>2. 教育委員会・自治体調査</b>	<b>8</b>
2.1 調査目的	8
2.2 調査方法	8
2.3 調査項目	8
2.4 調査対象	8
2.5 調査結果	8
<b>3. 事例の収集・調査</b>	<b>9</b>
3.1 調査目的	9
3.2 調査方法	9
3.3 調査項目	9
3.4 調査対象	10
3.5 調査結果	11
3.5.1 モデルと各事例の対応	11
3.5.2 論点整理及び提言取りまとめへの示唆	15
3.5.3 論点への示唆	18
3.5.4 事例集の作成	24
3.5.5 学校施設の開放の方針の作成	24
<b>4. 自治体の規模ごとの今後の文化部活動の在り方のモデル構築・検証</b>	<b>25</b>
4.1 今後の文化部活動の在り方のモデルの構築	25
4.1.2 モデル構築の方法	27
4.1.3 事例の分析	30
4.1.4 モデル構築	32
4.1.5 モデルの活用における留意点	47
4.2 今後の文化部活動の在り方のモデルの検証	87
4.2.1 自治体規模別の状況分析（アンケート結果分析）	87
4.2.2 自治体の文化芸術取組状況分析（アンケート結果分析）	87
4.2.3 学校の部活動改善の取組状況分析（アンケート結果分析）	87
4.2.4 今後の文化部活動の在り方のモデルの全国普及の可能性について	87
<b>5. 地域単位での文化部活動／文化活動実施における課題</b>	<b>89</b>

5.1 部活動の意義と部活動の地域移行の関係性 .....	89
5.2 学校、社会教育（教育委員会、社会教育施設）等の役割分担の検討 .....	91
5.3 人材確保、育成の方策 .....	93
5.4 安全・責任体制の構築 .....	94
5.5 教員及び生徒の部活動負担軽減 .....	95
5.6 安定性・継続性の確保 .....	96
5.7 活動経費の負担の在り方、確保の方策 .....	99
5.9 ICT の活用.....	102
<b>6. 国の支援の在り方 .....</b>	<b>105</b>
6.1 「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」の運用の在り方 .....	105
6.2 9つのモデル実証の必要性 .....	105
6.3 学校における芸術教育の充実に向けた施策 .....	105
6.4 地域における文化活動の受け皿整備に向けた中長期的な施策 .....	105
<b>7. 今後の文化部活動及び地域の文化活動の在り方について（まとめ） .....</b>	<b>106</b>
7.1 地域単位での文化部活動・文化活動の意義、効果 .....	106
7.2 文化部活動／文化活動の意義を実現するための取組.....	106
7.2.1 各地域で取り組まれるべきこと（産官学の領域への提言） .....	106
7.2.2 各学校で取組が推奨されること .....	106
7.2.3 各家庭での取組に向けて地域で行うことが推奨されること .....	106
7.3 生涯を通じて文化芸術に親しむ社会に向けた取組 .....	106
7.3.1 学校段階以降の社会環境整備の必要性について .....	106
<b>8. 参考資料 .....</b>	<b>107</b>
8.1 モデル .....	107
8.2 事例集 .....	107
8.3 学校施設設備の開放の方針.....	107